

厚小だより



平成30年1月31日発行

本校の教育活動に関する「保護者アンケート」の結果について

校長 秦 直人

11月末にご協力いただいた「保護者アンケート」(回収率80%)の集約・分析が終わり、先日開催された学校評議委員会で結果説明をいたしました。限られた紙面での報告となりますが、お寄せいただいた貴重なご意見を今後の教育活動に生かしていきたいと思っております。

【学校・子どもの様子について】

A・・・そう思う B・・・ややそう思う C・・・あまり思わない D・・・思わない

A・・・そう思う
B・・・ややそう思う
を合計した割合です。

項目	A+Bの割合	Dの割合
1. 学校では、子供の学習理解に応じて指導方法を工夫している	88%	0%
2. 子どもは、学校で学んだことを身につけている	93%	0%
3. 子どもは、家庭学習の習慣を身につけている	84%	6%
4. 子どもは、友達と仲良く明るい気持ちで学校生活を送っている	93%	0%
5. 子どもには、自分で判断して行動する力が育っている	91%	0%
6. 子どもは、決まりを守る意識や習慣を身につけている	95%	1%
7. 子どもは、健康的な生活習慣(早寝・早起きなど)を身につけている	76%	1%
8. 子どもの体力・運動能力は向上している	64%	6%
9. 学校は、子どもの良くない言動に対してきちんと指導している	79%	3%
10. 学校は、きめ細かな子ども理解に努め、迅速・丁寧に対応している	78%	1%
11. 学校は、保護者の願いや相談をしっかり受けとめている	86%	0%
12. 学校は、お便りや懇談などで学校や子どもの様子を伝えている	84%	2%

・「2. 学習内容の定着」「4. 仲良く明るい学校生活」「5. 自分で判断」「6. 決まりを守る」の4項目において、90%以上が肯定的評価という結果でした。特に、「5. 自分で判断」は昨年度より6%の増加となりました。主体的な行動は学校でも意識して指導している点なので今後も引き続き、様々な場面で「自分でしっかりと判断して行動する」ことを指導していきます。

・肯定的評価が8割を下回ったのは4項目(番号7~10)で、特に「7. 体力・運動能力」は昨年度74%から10%減少となりました。昨年度、増加傾向にあった項目で、学校でも様々な工夫・取組をしていますが、今後も家庭と連携を図りながら、体力・運動能力の向上に継続的に取り組んでいきます。「9. きちんと指導」「10. 子ども理解」については、結果を真摯に受け止め、これまでの対応や指導を振り返るとともに、各家庭との連携をより一層図っていきます。

・昨年度と比べ肯定的評価が大きく伸びたのは、「11. 保護者の願いや相談の受けとめ」で、昨年度76%から86%と10%増となりました。今後も学級担任はもとより、担任外のフリーの先生方や特別支援コーディネーター、養護教諭や校長・教頭など、すべての教職員で一人一人の子どもの様子を把握していきたいと思っております。何か困ったことや要望・相談などありましたら、遠慮なくご連絡ください。

【子どもにとって特に重要と考えていること(6項目から2つを選択)】

13. 漢字の読み書き、文章の読み取り、計算などの基礎的な学力の向上	20%
14. 深く考えたり、根拠をもって判断したり適切に表現したりする学力の向上	33%
15. 子ども同士の良好な人間関係づくり	45%
16. 集団や社会生活に必要なルールやマナーを守る意識や習慣を身につけること	40%
17. 自分で判断して進んで行動する自主性や根気強さを身につけること	50%
18. 規則正しい生活習慣など、健康・安全・体力に関すること	11%

6項目どれも大事ですが、全校的に1番多かったのは「自主性・根気強さ」で半数の皆さんが大事であるとして選んでいます。次いで「人間関係」「ルールやマナー」と続き、ここ数年と同様の結果となりました。

学校では子ども達の学力・心力・体力をバランスよく鍛えていくことを目標に日々の教育活動を進めています。今後も『目的意識や課題意識をもって、自ら考え、主体的に活動する子』を「目指す子ども像」として、家庭・地域と連携しながら教育活動を展開していきます。

【記述欄から(要約)】

- ①スマホ、タブレットの動画、SNSなど子ども達が気軽に投稿しているらしい。学校でも指導してほしい。
- ②「おい!こらあ!ボケ!」など乱暴な言葉が家にいるときポロっとでます。また、(ある子のことを)「バカ」とか「気持ち悪い」とか言っている子がいるそうです。私は言っただけいけないことだと思います。どう思われますか?
- ③学級のお便りは日々の活動内容を写真等で知らせていただき、感謝しています。是非、続けていただきたいです。今後は、失敗談やクラスの良くない出来事など、学校での様子をリアルに感じ取れる内容も期待しています。

今年度の保護者アンケートの特徴として、記述欄への記入がとても少なかったということがあげられます。上記は学校便り11月号で「アンケートの速報」として記載させていただきましたが、最終的にこれらの記述が主なものでした。

①については、12月に開催された学校評議員会の場でも話題にあがりました。YOUTUBEを中心とした動画視聴や個人情報等の流失を懸念していました。「保護者には子どものインターネット利用を管理する責任があります!」ということを確認し、学校と家庭で連携して、子どもをトラブルから守っていきましょう。

②については、学校でも乱暴だったり人を傷つけるような言葉、人権を無視したような言動にはしっかりと指導をしていきます。今後もお気づきの点があれば、学校へお知らせください。

③については、それぞれの担任が「やるべきこと」を終えた後の限られた時間の中でお便りを作成し、学校・学級の様子を各家庭にしっかりとお知らせしているなあとも私も感心しています。内容については各担任に任されているものですが、これからはしっかりと目を通していただき、家庭での話題にしていいただければと思います。

<2月の行事予定>

	曜	おもな予定
1	木	新一年生一日入学 スケート(3・4年)
2	金	児童委員会(最終) 読み聞かせ
3	土	
4	日	
5	月	
6	火	朝会 5年生校外学習 スケート(1~4年) 中学校体験入学(6年)
7	水	外国語(1・2・5・6年)
8	木	スケート(5・6年) 4時間授業(先生方の研修会)
9	金	クラブ(最終) 読み聞かせ
10	土	
11	日	建国記念の日
12	月	振替休日
13	火	朝会(委員会活動反省)
14	水	外国語(3・5・6年)
15	木	翔洋高校出前授業「WATER」(5・6年) 検察庁出前授業(6年)
16	金	児童会所信表明演説会(2~6年) 読み聞かせ(1年)
17	土	
18	日	PTAカルタ大会
19	月	ノート展覧会(~23日)
20	火	朝会(縦割り班活動) 特別支援学級合同学習会 5時間授業
21	水	外国語(3~6年)
22	木	低学年参観日 図書館バス
23	金	高学年参観日(6年生卒業パーティ)
24	土	
25	日	
26	月	
27	火	朝会(式歌練習)
28	水	外国語(1・5・6年) 金管同好会ミニコンサート

★PTAカルタ大会

日時 2月18日(日) 9:30~12:00
場所 厚岸小学校 2F体育室

★金管同好会ミニコンサート

日時 2月28日(水) 14:50~15:30
場所 厚岸小学校 体育館

※いずれも詳しくは、後日プリントでお知らせいたします。

◎大丈夫ですか? ~SNS等の利用について~

最近、厚岸町においてYouTube、Vine(バイン)、MixChannel(ミックスチャンネル)などの動画投稿サイト、TwitCasting(ツイキャスト)などのライブ動画サイトなどに動画を投稿している児童生徒がいるとの情報が入りました(表面の記述欄にも同様のご意見をいただいております)。

一昔前とは違い、動画をインターネット上にアップする行為がスマホ等を用いて比較的簡単に行えるようになってきています。

しっかりとした管理や責任の下で動画や画像を上げるのであれば特に問題はありませんが、これらの行為により児童や生徒が犯罪に巻き込まれたり(被害者にも加害者にもなり得ます)、個人情報が大きく広まったりするケースが全国的に報告されているのはご存知のことと思います。

学校でもこうしたネットモラルに関する教育はこれまでも行ってきておりますが、子どもたちがインターネットに触れるのは主に家庭で過ごす時間という事もあり、各ご家庭のご理解やご協力が無くては学校での指導も効果が薄れてしまいます。各ご家庭におきましては家庭でのルール作りをはじめ、フィルタリングの設定やお子さんの利用しているアプリやウェブサイトについて情報を入れるなどして必要に応じてご家庭での指導もお願いできればと思います。



◎翔洋高校との連携

2月は翔洋高校の生徒と連携した活動が数度行われます。まずは明日2月1日に翔洋高校の生徒会の生徒が来校し、本校の2年生以上の児童と共に折り紙で鶴を折ります。

この活動は全町の小中学校で行われ、全小中学校で折った折り鶴と翔洋高校で折ったものとの合わせて千羽鶴にし、翔洋高校の乗船実習で太平洋のパラオ共和国に立ち寄った際に現地の戦没者慰霊碑に届けてくるといったものです。

本日のメールでもお知らせしましたが、明日は2年生以上の児童は放課後に本活動を行いますので下校時刻が15:35となります。

また、2月15日(木)の6時間目に、本校の5・6年生を対象とした「WATRE」という学習を行います。

こちらは昨年度町内の中学校で行われていた事業で、翔洋高校の生徒の研究発表(今年度のテーマは硬水と軟水についてという事です。難しそうですね)を基にした学習です。

このように校区内の小学校と高校が連携して活動できる環境にあるのはこの厚岸(特に湖南地区)という地域の大変良い特色だと思います。小学校と中学校、中学校と高校といった結びつきは以前から強いものがあつたと思いますが、小学校から高校までを通した連携というのは他の地域ではなかなかできないものではないかと思ひます。

これからもこうした良さを生かして小中高の12年間を見据えた学校教育が行えると良いですね。

